

ハイタカ（タカ科） 全長 オス32センチ・メス39センチ

3月30日、大浦沼の農道に車を止め、水面のカモ類を眺めた。冬鳥のマガモ、オナガガモとヒドリガモが少数。まだ繁殖地に飛び立っていないようだ。

数分後、猛禽類が車の横を猛スピードで通り過ぎ、10メートル先の草むらに降り立った。直ぐ双眼鏡で確認すると、ハイタカのメスだ。こちらの車を警戒している様子はなく、飛び去ろうとしません。沼のカモを狙って来たのだろうか。



水面から僅かに高い草むらに留まる。

ハイタカの主な餌は鳥類を主に、ネズミ類なども捕るといわれる。ハイタカが留まっている草むらは、水面から15センチほどの高さしかありません。周囲の草丈が高くて、カモが見える位置ではありません。鋭い目で周囲を見渡し、じっと地面を睨み付けている。



左右を見渡す。



じっと地面を見ている。

狙いはカモではなく、もしかしてネズミやモグラだろうか。

狩りの様子を撮影しようと4～5分経過したが、結局何も捕らずに飛び去ってしまった。



鋭い眼光の先にある獲物は何だろう。



古い記録ですが2017年冬、囲いの中に隠れた雀を襲うハイタカ。